

令和5年度放課後等デイサービス 職員向け評価アンケート 実施報告

1. 実施概要

実施事業者/事業所 :	株式会社Kaien TEENS川崎
実施期間 :	令和5年10月1日～10月31日
回答者 :	放課後等デイサービススタッフ
回答者数 :	11名
回答率 :	84.6%

2. 回答結果

①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

はい	11名
いいえ	0名
どちらともいえない	0名

※①に関して改善目標、工夫している点など

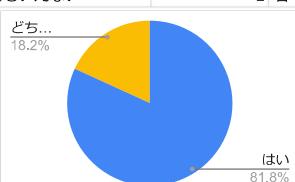


部屋で明確に仕切られている。

②職員の配置数は適切であるか

はい	9名
いいえ	0名
どちらともいえない	2名

※②に関して改善目標、工夫している点など

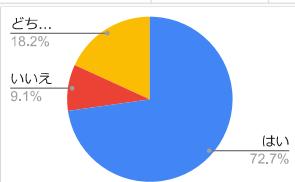


利用者の来所の時間帯が重なると、キッチンでの個々の話はゆっくりできなくなるため、一度手短に行い、学習などの途中で様子を見ながら、軽く現在の状況を振り返るようにしています。
お仕事体験では、時折人手が足りていないのでお子さん同士のトラブルを見据えて人数を増やせる
といいと思います。

③事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

はい	8名
いいえ	1名
どちらともいえない	2名

※③に関して改善目標、工夫している点など

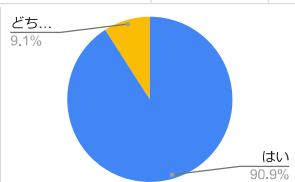


OA机からのコードが床にはっているので、気をつけましょうとスタッフ間で声掛けをしています。
本当はなくせるといすや足に引っかかることがなくなると思います。

④業務改善を進めるための P D C A サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか

はい	10名
いいえ	0名
どちらともいえない	1名

※④に関して改善目標、工夫している点など

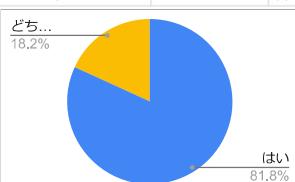


個別に担当したお子さんの他、見ていて気になったお子さんのことはスタッフ間で朝会と振り返りの時に共有しています。

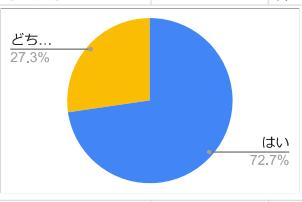
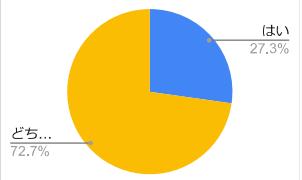
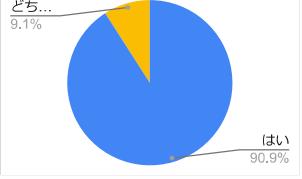
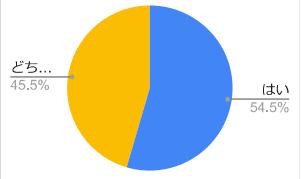
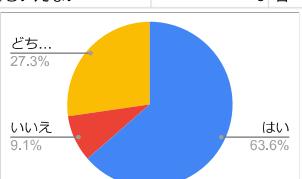
⑤保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

はい	9名
いいえ	0名
どちらともいえない	2名

※⑤に関して改善目標、工夫している点など

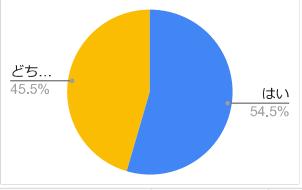
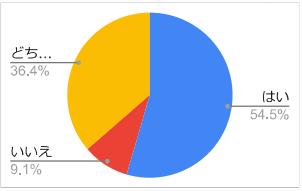
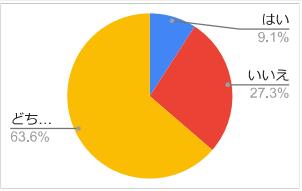
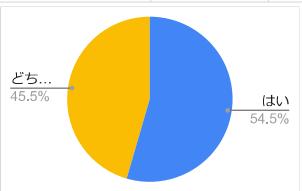
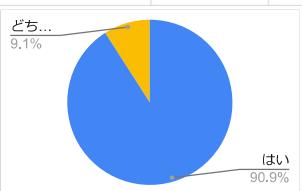
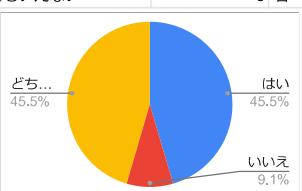


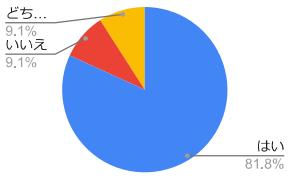
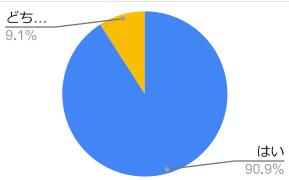
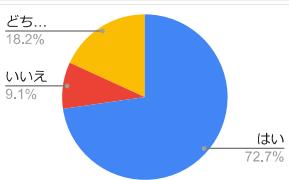
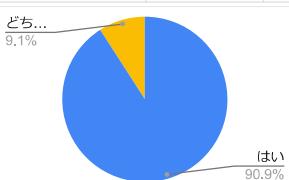
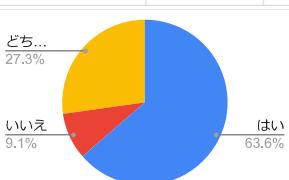
見たことがないのでよくわかりません。

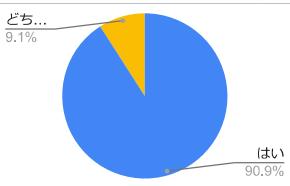
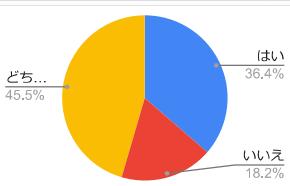
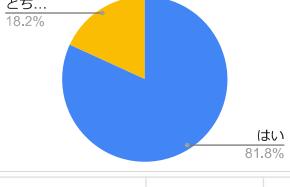
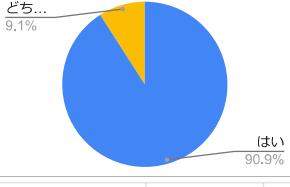
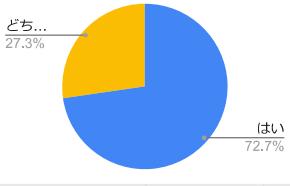
⑥この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	はい 8名 いいえ 0名 どちらともいえない 3名	※⑥に関して改善目標、工夫している点など	見たことがないのでよくわかりません。
			
⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	はい 3名 いいえ 0名 どちらともいえない 8名	※⑦に関して改善目標、工夫している点など	見たことがないのでよくわかりません。 外部評価についてどのように行ってなっているのか覚えていません。
			
⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	はい 10名 いいえ 0名 どちらともいえない 1名	※⑧に関して改善目標、工夫している点など	お知らせは拝見していますが、まだ参加したことはありません。 日々の朝会や終礼で補足されている部分は大きいとは思うが、講師対象の研修はコロナ前よりは減少しと感じている。
			
⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	はい 11名 いいえ 0名 どちらともいえない 0名	※⑨に関して改善目標、工夫している点など	毎回、ふりかえりでその日の情報共有を行い、今後の見通しを立てている。 お子さんの状況を把握しながら、保護者と意向を酌んだり、保護者と方針を同じくしていると思います。
			
⑩子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	はい 6名 いいえ 0名 どちらともいえない 5名	※⑩に関して改善目標、工夫している点など	見たことがないのでよくわかりません。
			
⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか	はい 7名 いいえ 1名 どちらともいえない 3名	※⑪に関して改善目標、工夫している点など	見たことがないのでよくわかりません。 日々の終礼などで非常勤の意見も積極的に取り入れようとする職員の発言が多く感じられる。
			

⑫活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	はい いいえ どちらともいえない	9名 0名 2名	※⑫に関して改善目標、工夫している点など	
			見たことがないのでよくわかりません。 新しい非常勤スタッフが勤務した際に意見や感想を積極的にうかがう職員の姿をよく見かける。	
⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	はい いいえ どちらともいえない	8名 0名 3名	※⑬に関して改善目標、工夫している点など	
			主に、平常時、試験前、長期休みと生活も変化するので、学習や生活目標をお子さんと確認しながら計画を立てて支援しています。	
⑭子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	はい いいえ どちらともいえない	11名 0名 0名	※⑭に関して改善目標、工夫している点など	
			お子さんの特性や状況に合わせて、タイミングを計って遊びに誘ったり、学習に寄り添うようにしています。	
⑮支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	はい いいえ どちらともいえない	11名 0名 0名	※⑮に関して改善目標、工夫している点など	
			注意点等、事前に必ず確認を行う。 特に、問題となっていることや、進めていきたいことは、統一した見解の下で進められるように朝会で話をしています。	
⑯支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	はい いいえ どちらともいえない	11名 0名 0名	※⑯に関して改善目標、工夫している点など	
			支援の課題や気づいた点から、次にどうするかを考えるきっかけになっています。	
⑰日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	はい いいえ どちらともいえない	10名 0名 1名	※⑰に関して改善目標、工夫している点など	
			記録の言葉遣いにお子さんに対して敬語になるのが、ちょっと違和感がありますが、学校現場との違いであると認識しています。 改善点に関しては常勤、非常勤に関係なく、広く意見を求め取り入れようとしている。	

⑩定期的にモニタリングを行い、放課後等ディーサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	はい いいえ どちらともいえない	9名 0名 2名	※⑩に関して改善目標、工夫している点など	
			見たことがないのでよくわかりません。	
⑪ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	はい いいえ どちらともいえない	8名 0名 3名	※⑪に関して改善目標、工夫している点など	
			見たことがないのでよくわかりません。	
⑫障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	はい いいえ どちらともいえない	9名 0名 2名	※⑫に関して改善目標、工夫している点など	
			見たことがないのでよくわかりません。	
21)学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	はい いいえ どちらともいえない	5名 0名 6名	※21)に関して改善目標、工夫している点など	
			見たことがないのでよくわかりません。	
22)医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	はい いいえ どちらともいえない	5名 1名 5名	※22)に関して改善目標、工夫している点など	
			見たことがないのでよくわかりません。	
23)就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	はい いいえ どちらともいえない	7名 1名 3名	※23)に関して改善目標、工夫している点など	
			見たことがないのでよくわかりません。 朝会などで学校や他の事業所等と情報共有した事項について非常に多く共有されている。	

24)学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	はい 6名 いいえ 0名 どちらともいえない 5名	※24)に関して改善目標、工夫している点など	
			
25)児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	はい 6名 いいえ 1名 どちらともいえない 4名	※25)に関して改善目標、工夫している点など	
			
26)放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	はい 1名 いいえ 3名 どちらともいえない 7名	※26)に関して改善目標、工夫している点など	
			
27)（地域自立支援）協議会等に積極的に参加しているか	はい 6名 いいえ 0名 どちらともいえない 5名	※27)に関して改善目標、工夫している点など	
			
28)日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	はい 10名 いいえ 0名 どちらともいえない 1名	※28)に関して改善目標、工夫している点など	
			 スタッフが保護者やお子さんと都度面談をし、意思疎通を図られていると思います。
29)保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン特レーニング等の支援を行っているか	はい 5名 いいえ 1名 どちらともいえない 5名	※29)に関して改善目標、工夫している点など	
			

30)運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	はい いいえ どちらともいえない	9名 1名 1名	※30)に関して改善目標、工夫している点など	
				
31)保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	はい いいえ どちらともいえない	10名 0名 1名	※31)に関して改善目標、工夫している点など	
				
32)父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	はい いいえ どちらともいえない	8名 1名 2名	※32)に関して改善目標、工夫している点など	
			保護者会の様子、準備段階なども非常に勤めにも報告があるので非常に勤めにも意識が促される	
33)子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	はい いいえ どちらともいえない	10名 0名 1名	※33)に関して改善目標、工夫している点など	
				
34)定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	はい いいえ どちらともいえない	7名 1名 3名	※34)に関して改善目標、工夫している点など	
				
35)個人情報に十分注意しているか	はい いいえ どちらともいえない	11名 0名 0名	※35)に関して改善目標、工夫している点など	
			離席時にパソコンにロックをかける。情報を持ち出さない。 つねにスタッフ間で声掛けをし、徹底していると思います。 パソコンの画面の方向など具体的に非常に勤めにも指導があり定期的に研修もある。	

36)障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	はい いいえ どちらともいえない	10名 0名 1名	※36)に関して改善目標、工夫している点など	
			本人にとって取りやすいコミュニケーション法を選択する。 視覚支援、筆談など必要に応じて配慮を行っています。	
37)事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	はい いいえ どちらともいえない	4名 2名 5名	※37)に関して改善目標、工夫している点など	
				
38)緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	はい いいえ どちらともいえない	9名 0名 2名	※38)に関して改善目標、工夫している点など	
				
39)非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	はい いいえ どちらともいえない	11名 0名 0名	※39)に関して改善目標、工夫している点など	
				
40)虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	はい いいえ どちらともいえない	10名 0名 1名	※40)に関して改善目標、工夫している点など	
				
41)どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	はい いいえ どちらともいえない	8名 0名 3名	※41)に関して改善目標、工夫している点など	
				

42)食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	はい いいえ どちらともいえない	7名 0名 4名	※42)に関して改善目標、工夫している点など

43)ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	はい いいえ どちらともいえない	11名 0名 0名	※43)に関して改善目標、工夫している点など

3. 事業所考察							

- ②③④の設問については、「どちらともいえない」「いいえ」の回答が目立つ。在籍校・進路先・相談支援事業所・他利用事業所との連携をニーズがはっきりしているケースについては進めているが、情報が共有しきれていない課題が伺える。非常勤職員へ共有する内容の取捨選択も課題であるが、情報共有をより進めたい。
- ⑨⑩の設問については、「どちらともいえない」「いいえ」の回答が半数以上である。現在のところ来年度毎月開催できるよう準備を進めているところである。会の内容・結果はMTGで適宜共有していく。
- ⑤⑨⑪⑫⑬⑭⑮⑯の設問については「はい」回答が多く、PDCAサイクルを適切に行って支援を実施しようとしている意識があることが伺える。少数だが「どちらともいえない」という回答もあるため、非常勤職員からの意見を取り入れた結果をより共有していく必要があると考える。